

科別	診察室		月	火	水	木	金
内科	1診(初診)	午前	伊藤 圭馬(9:00~)	湯川 貴史	平山 将司	齋藤 雄之	代務医(9:00~)
	2診		武田 典久 (呼吸器)	菅原 望 (呼吸器)		菅原 望 (呼吸器)	湯川 貴史
	3診				埜村 智之 (肝臓病一般)	木下 史緒理 (血液内科)	埜村 智之 (肝臓病一般)
	4診		藤巻 哲夫 (循環器)	武藤 啓介	武藤 啓介	藤巻 哲夫 (循環器)	
	消火器内科			石川 雅一	外科医師		
5診	腎臓内科(交代制) 第2・4 月曜日 ※予約制12:30~14:00	腎臓内科(交代制) 第1・3・5火曜日 ※予約制12:30~14:00		竹田 勝志 (糖尿病)			
外科	1診	午前	植松 宏	角田 直樹 (消化器一般)	小森 徹也 (ヘルニア外来)	石川 雅一 (胃・肝胆膵・腫瘍)	奥田 勝裕 (呼吸器外科)
	2診		舟橋 整	小森 徹也 (ヘルニア外来)	舟橋 整	植松 宏	山田 敏之 (心臓血管外科第2・4週)
	3診						角田 直樹 (第1・3・5週は2診)
	(予約)	午後	水野 章(禁煙外来)	水野 章(要予約)	石川 雅一(乳腺外来)		舟橋 整(要予約)
脳神経外科	1診	午前	嶋津 直樹	内田 充	嶋津 直樹	内田 充	嶋津 直樹
	2診		杉野 文彦		代務医		
		午後	脳血流検査	CT造影検査	血管造影検査	手術	脳血流検査
整形外科	1診(初診)	午前	遠藤 伸一郎 (梅村 彦太郎)	奥地 裕 (梅村 彦太郎)	河 命守 (神田 滋人)	神田 滋人	藤原 一吉 (黒柳 元・リウマチ外来)
	2診(予約)		奥地 裕 (脊椎・手の外科)	遠藤 伸一郎	奥地 裕 (脊椎・手の外科)	梅村 彦太郎	相田 直隆 (脊椎・関節・小児整形)
	3診(予約)		相田 直隆 (リウマチ外来)	藤原 一吉	藤原 一吉	遠藤 伸一郎	梅村 彦太郎
	4診(予約)		神田 滋人		相田 直隆 (紹介のみ)		神田 滋人
		午後	手術	手術	手術	検査・ギプス	手術
産婦人科	1診(初診・婦人科妊娠初期)	午前	金原 敏弘	川村 真奈美	川村 真奈美	藤牧 秀隆	大野 逸孝
	2診(妊婦健診)		大野 逸孝	金原 敏弘	大野 逸孝(10:00~)	森 亮介	
	(要予約)	午後	手術		女性更年期外来 (14:00~15:00)		褥婦健診(13:30)
耳鼻咽喉科	1診	午前	代務医		代務医	代務医	代務医(9:30~)
眼科	1診	午前	若生 里奈	若生 里奈	若生 里奈	桑山 聡志(第1・3週) 黒部 亮(第2・4・5週)	永井 博之
			午後	予約検査	予約検査	予約検査	予約検査
泌尿器科	1診	午前	戸澤 啓一		河合 憲康		
小児科	1診	午前	大河内 正和	大河内 正和	大河内 正和	大河内 正和	大河内 正和
	2診		安藤 光広(9:15~)	安藤 光広(9:15~)	安藤 光広(9:15~)	安藤 光広(9:15~)	安藤 光広(9:15~)
	(要予約)	午後	慢性・神経外来 (13:30~16:30)	予防接種 (14:00~15:30)	乳児健診 (14:00~15:30)	慢性外来 (14:00~16:30)	1カ月健診 (14:00~15:00)
皮膚科	1診	午前	千葉 高司 (予約)	千葉 高司	千葉 高司	真柄 徹也	千葉 高司
	2診		鳥居 寛			千葉 高司 (外来手術)	
		午後	手術	千葉 高司 (褥瘡外来要予約)	千葉 高司 (14:30~16:00)	手術	手術

# このはなざくら



Vol.29. 2019.5

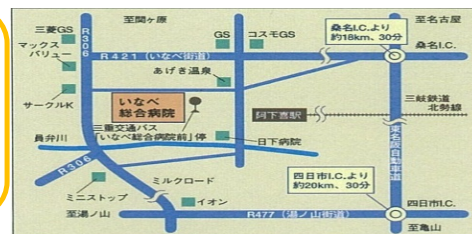


4月に開花したこのはなざくら

三重厚生連 三重北医療センターいなべ総合病院

TEL0594-72-2000

診療時間 外来診療受付/午前8:30~  
午前11:30 (一部診療科11:00まで)



## 4月より新しく赴任された医師を紹介します



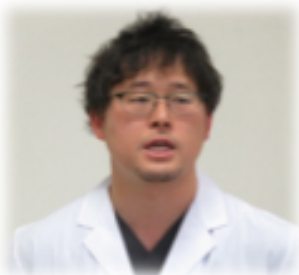
外科 舟橋 整 副院長



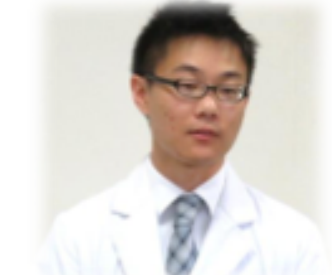
外科 小森徹也 医師



総合診療科 湯川貴史 医師



整形外科 梅村彦太郎 医師



整形外科 神田滋人 医師



循環器内科 武藤啓介 医師

## 初期研修医紹介



村井裕美 医師

令和元年5月 院内感染対策研修を行いました。  
職員371名が参加し、感染予防への意識が一層高まりました。

講師



平野典子  
感染制御認定薬剤師  
抗菌化学療法認定薬剤師



石川美菜子  
感染管理認定看護師

## いなべ訪問看護ステーションのぞみ

住み慣れた地域に、私たち訪問看護師が伺います

訪問看護とは・・・

看護師が、利用者さまのご自宅や、生活の場としての施設に訪問いたします。

そして安心して療養生活が送れるように、医療機関や多職種と連携して、日々の生活から看取りまでさまざまな場面で利用者を支援いたします。



## 病院運営理念

三重北医療センターいなべ総合病院は、地域医療の向上を目指し、質の高い医療を提供します。

## 病院のイメージフラワー コノハナザクラ



三重北医療センター いなべ総合病院

名誉院長 水野 章

コノハナザクラとは漢字で「木の花桜」とも書き、美しい桜の女神として日本の神話に出てまいります「木花咲耶姫」(コノハナサクヤヒメ)から命名されたものであります。

平成30年3月7日、員弁町の水谷重昭氏のご好意により、とても珍しい八重のヤマザクラである「コノハナザクラ」を病院に寄贈して頂き、病院玄関の南庭に植樹をさせていただきました。

この木はすでに樹齢10年を迎え、昨年、初めて花を付け、確認の上、寄贈となった訳であります。この桜は病院のイメージフラワーにもなっており、そのシエーマは診察券や院内のガラスやプレートなどにプリントされています。

植樹後約1か月になる平成30年4月1日に初めて開花し、3日には最高26輪もの花を確認いたしました。この桜の花は蕾のころの花弁はピンク色で、開花すると外輪の花弁は淡いピンク色で中に入るほど白くなっていくグラデーションがとても上品で、他に類をみません。

花は八重咲で、花弁は細く、42枚ほどあります。一つの花にめしべを2～4本持ち、やや下向きに咲くのが特徴のようです。今年は植樹後2年目を迎え、4月13日に開花し、すでに250輪以上の花を付けてくれました。

水谷邸にある親木は樹齢140年を超え、いなべ市指定天然記念物となっています。この桜はヤマザクラの変種で、野生のものは、東員町に2本、京都府亀岡市に1本あり、日本で4番目に発見された稀産の樹木だそうです。種子からの苗は育たず、なかなか植樹は難しく、3年以上経過しないと確定にはなりません、見事成功すれば、全国で5番目の「コノハナザクラ」になります。根は土の表面を比較的浅く張りますので、根の上の土を踏みつけてしまうと枯れてしまいますので、近づき過ぎないように鑑賞し、暖かく育ててゆきましょう。



当院で開花したコノハナザクラ

## 看護師・看護補助員 募集中

連絡先 0594-72-2000 (看護部長迄)

